

船舶事故等調査報告書

平成26年9月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013門第47号
事故等種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成25年4月30日 11時58分ごろ
発生場所	福岡県福岡市博多港 博多港東防波堤灯台から真方位030°4,400m付近 （概位 北緯33°39.3′ 東経130°24.6′）
事故等調査の経過	平成25年5月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	コンテナ船 JIN MAN JIANG（中華人民共和国籍）、2,900トン 9142409（IMO番号）、CHONGQING MARINE SHIPPING COMPANY LIMITED
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、免状不詳 甲板員A（中華人民共和国籍）
死傷者等	なし
損傷	本船 左舷船尾外板に破口及び凹損 岸壁 車止め及びコンクリート部に破損
事故等の経過	本船は、船長及び甲板員Aほか乗組員数人（人数不詳）が乗り組み、博多港香椎5号岸壁において、大韓民国釜山 ^{プサン} 港に向けて出港のため、離岸作業を開始した。 船長は、船橋で操船指揮に当たり、三等航海士を機関操作に、甲板員Aを操舵にそれぞれ当たらせ、係船索を放して機関を微速力前進にかけ、左舵を指示したところ、甲板員Aが右舵を取って本船の船尾が左方に振れ、平成25年4月30日11時58分ごろ本船の左舷船尾と岸壁とが衝突した。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南南東、風速 約2.8m/s、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 上げ潮の末期、潮高 約178cm（博多東浜）
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、博多港の香椎5号岸壁において、離岸作業中、船長が左舵を指示したものの、甲板員Aが右舵を取ったことから、船尾が左方に振れて岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、博多港の香椎5号岸壁において、離岸作業中、

	<p>船長が左舵を指示したものの、甲板員 A が右舵を取ったため、船尾が左方に振れて岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 船長は、操船指揮をする際、自身でも舵角指示器を確認すること。・ 操舵手は、操舵号令を復唱する際、舵角指示器を確認すること。